講座No.
2108

≪ZOOM 配信≫

全３回

日本の様々な地域から SDG s について考えてみましょう！
―現場から考える法学入門―

まとまりあるといわれる日本は、実は様々な顔を持つ多文化の社会です（自治体数は 1700 超で、島々の数は約 7 千！）。本講座では、“人権”“先住民族”“離島”をキーワードにして、様々な地域の事例を紹介し、SDG s が大事にする理念「誰一人取り残さない社会」を実現する方法を皆さんと考えていきたいと思います。

	月曜日開講	10:00～11:30
1	7 月 19 日	様々な地域の「人権」に関する取り組みから SDG s について考えてみましょう！
2	7 月 26 日	北の大地から SDG s について考えてみましょう！
3	8 月 2 日	日本の島々から SDG s について考えてみましょう！

講　師

榎澤　幸広

名古屋学院大学現代社会学部准教授。

専門は憲法学。担当科目は「法学」、「共生社会と法」、「地域社会と法」など。

現在は「マイノリティ」や「離島」をテーマとし、法学的視点から「誰一人取り残さない社会」を実現する方法を研究しています。

講義の対象

興味のある方ならどなたでも

受講者へのメッセージ

現場調査での経験もふまえて、みなさんに色々お話しします。それらの話をひとつのヒントとして、自分や自分の住んでいる地域の取り組みと比較し、活用してもらえたらと思います（無論、色々なことを知りたいという人も大歓迎です！）。

当日は、意見交換の時間ももうけたいと思いますがその時以外は、音声はオフにしてください。また、顔は出して頂けると、こちらも反応を確認しながら話ができるので助かります（無論、強制ではないです）。

定　員

３０名

受講料

３，０００円